

 CROSS PLUSLE SOUK
HOLIDAY

株主のみなさまへ

株主通信

第69期 第2四半期

2021年2月1日～2021年7月31日

クロスプラス株式会社 証券コード：3320



既存事業とデジタルとの融合で 経営強化につなげていきます。

代表取締役社長

山本 大寛

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、クロスプラス株式会社をご支援いただきまして誠にありがとうございます。ここに第69期第2四半期（2021年2月1日～2021年7月31日）の株主通信をお届けいたします。

■ 衣料品販売の回復、売上総利益率の改善効果により増収増益

当期のアパレル業界では、3月に緊急事態宣言が解除されてからは一部の郊外型の専門店チェーンにおいては回復の兆しがみられたものの、4月末以降も断続的に緊急事態宣言が再発出されるなど、外出自粛による影響を受けており、全体としては消費の低迷が続いております。

このような環境の中、当社グループは、基幹事業であるアパレル卸売の創る力を強化し、衣料品販売の回復と非衣料品販売の拡大を進めてまいりました。衣料品

においては、新しいライフスタイルに合わせた商品開発を進めるとともに、EC販売の拡大に努めました。非衣料品では、ファッションマスク等の販路拡大や、新規商品開発を進めました。またデジタルを活用して業務効率化の推進や商品企画を強化しました。

売上高は、アパレル卸売、アパレル小売ともに前年からは増収となり、その他を除くすべての販売チャネルで前年を上回りました。アパレル卸売では、前年の不織布マスクの一過性の売上が減少したものの、カジュアル商品を中心に専門店への衣料品販売が回復しました。アパレル小売では、ECにおいて外部モールへの販売が拡大し、店舗では前年の緊急事態宣言の影響を大きく受けた水準からは回復しました。

利益面では、売上高の増加と、衣料品販売における売上総利益率が改善したことにより、売上総利益は66

億37百万円（前年同期比17.9%増）となりました。経費面では、売上高の増加に伴う物流費や販売費などの変動費及び広告宣伝費が増加したこと等により、販売費及び一般管理費は64億19百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は286億84百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益は2億17百万円（前年同期は1億6百万円の営業損失）、経常利益は3億74百万円（前年同期比88.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億27百万円（前年同期は66百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

■ デジタルを活用した施策を積極的に推進

2022年1月期の取り組みにおきましては、衣料品の強化、非衣料品の施策、デジタル化に取り組んでおります。

衣料品の強化では、好調な郊外型専門店向けに注力して販売を行っております。デジタルでのサンプル提案を活用することで、商品企画のリードタイムを短縮し、着用シーズンの長い定番商品の開発やコラボ商品の企画開発に注力しております。また、自社サイトのリニューアル、外部ECモールの活用といったECの拡大にも積極的に取り組んでおります。

非衣料品の施策では、装着感や環境保護の観点から根強い需要のあるファッションマスクの販売促進を強化しております。また、販路の拡大を進めており、ホームセンターやコンビニエンスストアなどの大手チェーンとの取引を開始しております。

デジタル化では、AIを活用したトレンド分析を用い、大手得意先向けの取引の商品提案に活用しています。また、業務効率化を推し進めるため、社内グループウェアを更新し、データ共有や情報連携、決裁などをよりスムーズに行える仕事環境を整えました。

これら既存事業とデジタルを融合した施策を推し進めることで、新たな時代に対応した事業スタイルの確立とともに、これらの仕組みを有効に活用することで経営体質の強化につなげてまいります。株主のみなさまにおかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

株主のみなさまへ	1
TOPICS 1 衣料品の強化	3
TOPICS 2 ECの強化	5
TOPICS 3 非衣料品の強化	6
クロスプラスの連結財務データ	7
会社概要／株式の状況	9
インフォメーション	10

新しいライフスタイルに合わせた外出着の提案



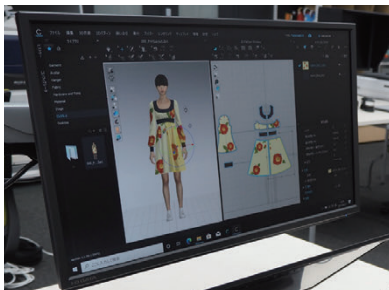
ワクチン接種が進み、コロナ禍で抑制されていたファッションを楽しむ気持ちに応えるため、明るいカラーの外出着を提案しています。

ウェルビーイングの観点から、アウトドアウェアやグッズを開発し、sorafukuブランドで、取り扱いアイテムを拡大しています。



オシャレに運動を楽しめる スポーツウェアブランド『HEAD』

着用するシーン別に「MOVE」「INDOOR」「OUTDOOR」の3種類のシリーズを展開。ファッションモデルでお天気キャスター等で人気の貴島明日香さんを起用し、ECサイトやインスタグラムでも商品紹介を行っています。

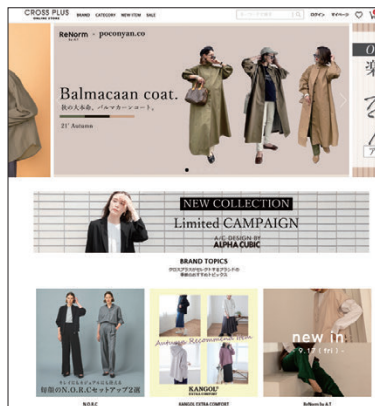


デジタルを使った商品企画強化

「3Dモデリング」と呼ばれるデザインした服を立体画像にするソフトを導入し、デジタルでのサンプル提案を活用することで、従来よりサンプル生産数の削減や、商品企画のリードタイム短縮を目指しています。

自社サイトのシステムリニューアルで 顧客満足度向上

自社サイト「クロスプラスオンライン」のシステムリニューアルを実施し、サイトデザインを改善したことで買いまわりがしやすくなりました。今後は、インフルエンサーやデザイナーがお客様にオンラインで説明しながら販売をしていくライブコマースを積極的に活用します。



インフルエンサーと共同開発商品販売

今年2月にデビューしたLE SOUK HOLIDAYは、SNSで人気のスタイリスト富張愛さんとコラボレーションしたアイテムを販売。完売カラーが出るなど大変好評いただき、今秋冬には、新たに第2弾としてカシミアニットやコートなどが登場します。

LE SOUK
HOLIDAY





ファッションマスク 販促リニューアル

パステルマスク新CMに、清野菜名さんを起用しました。肌への優しさ、着け心地、サイズ、カラーバリエーションなど、多くの方が求める要素を揃え、繰り返し洗って使えるECOなマスクとして、継続的に販促を強化します。

冬用には、しっとりお肌に優しい天然オイル配合の新バージョンを発売します。

コラボレーションマスクの販売

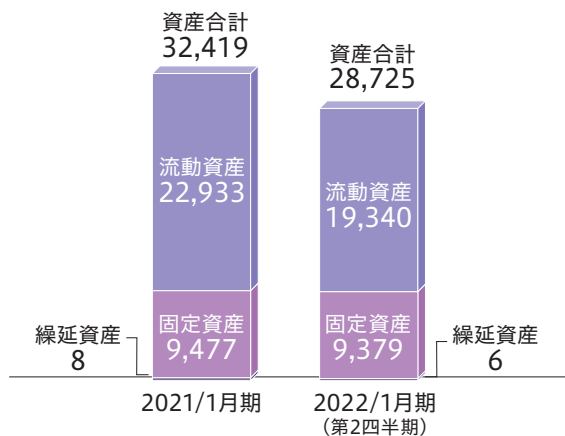
パステルマスクは、「リーグの名古屋グランパス、BEAMS JAPAN「大名古屋展」、NAOTO (EXILE/三代目 J SOUL BROTHERS) がクリエイティブディレクターを務めるブランド「HONESTBOY®」など、話題のコラボレーションを企画しています。



クロスプラスの連結財務データ

連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)

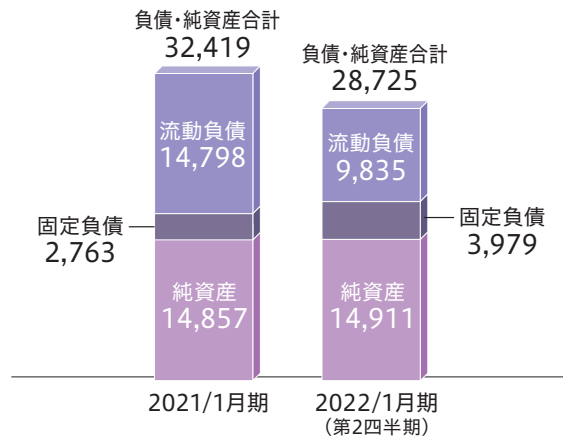
資産の部



Point : 流動資産

受取手形及び売掛金が23億28百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ35億93百万円減少の193億40百万円となりました。

負債・純資産の部

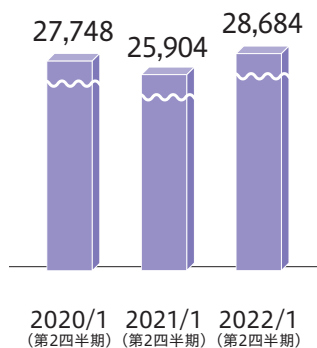


Point : 流動負債

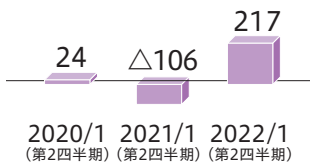
短期借入金が27億円減少し、電子記録債務が13億96百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ49億63百万円減少の98億35百万円となりました。

連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)

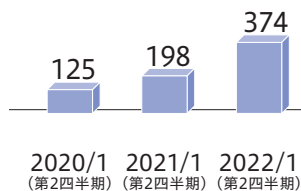
売上高



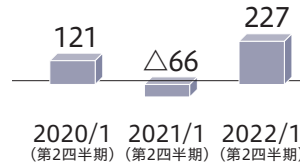
営業利益



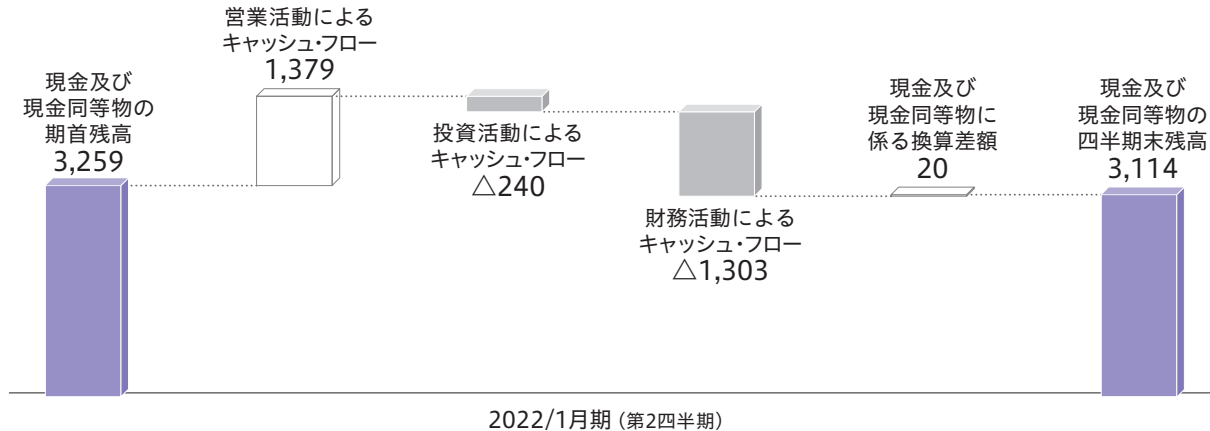
経常利益



親会社株主に帰属する 四半期純利益



▼ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)

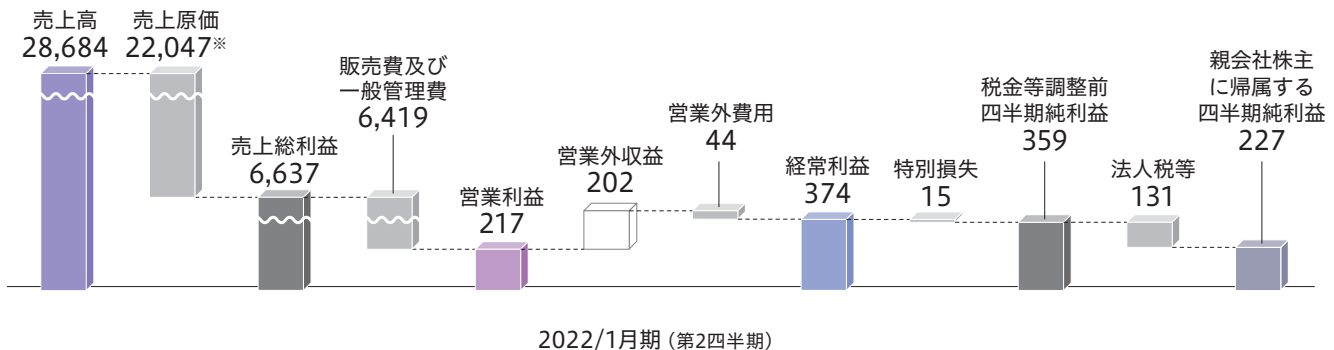


Point : 営業活動によるキャッシュ・フロー

13億79百万円の収入(前年同期は11億63百万円の支出)となりました。これは、仕入債務の減少が15億61百万円(前年同期は10億37百万円の減少)となったものの、売上債権の減少が25億83百万円(前年同期は1億12百万円の減少)となったこと等によります。

Point : 損益分析

前年と比べ増収増益となりました。前年は店舗休業の影響を大きく受けたのに対し当期はその影響が小さく、衣料品の販売が回復基調であるためです。



※返品調整引当金戻入・繰入額を加味した数値です。

会社概要

事業内容 衣料品、服飾雑貨全般の企画製造、専門店・店舗・EC等への卸売及び百貨店等での小売

創業 1951年8月

設立 1953年4月

資本金 1,944百万円

代表者 代表取締役社長 山本 大寛

従業員数 719名 (連結)、602名 (単体)

事業所 本社：名古屋市西区花の木3-9-13
東京店：東京都中央区日本橋浜町3-3-2
物流センター：中部、CP流通

グループ会社 (株) サードオフィス
(株) 中初
(株) ディスカバリープラス
客楽思普勒斯 (上海) 服飾整理有限公司

株式の状況

発行可能株式総数 31,600,000株

株主数 8,675名

発行済株式の総数 7,718,800株

単元株主数 8,064名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
辻村 隆幸	600	8.18
田村駒株式会社	323	4.40
クロスプラス社員持株会	280	3.82
永井 崇久	253	3.45
株式会社ヤギ	246	3.35
森 文夫	228	3.11
有限会社シーピーモアー	191	2.60
株式会社三菱UFJ銀行	166	2.26
笠原 郎	148	2.01
シーピーホールディング株式会社	140	1.90

(注) 持株比率については、自己名義株式385千株を控除して算出しております。

役員

代表取締役社長 山本 大寛

常務取締役 西垣 正孝

常務取締役 西尾 祐己

常務取締役 大口 浩和

社外取締役 江口 恒明

社外取締役 二見 英二

常勤監査役 丸尾 裕之

監査役 曾我 孝行

社外監査役 松永 安彦

社外監査役 豊田 稔

執行役員 白木 規博

執行役員 磯貝 啓司

執行役員 内藤 正徳

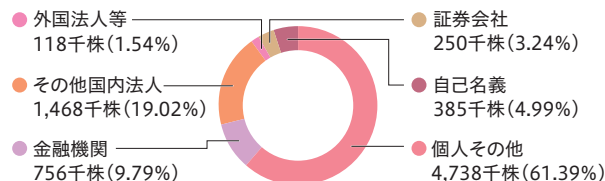
執行役員 中村 直哉

執行役員 熊澤 真人

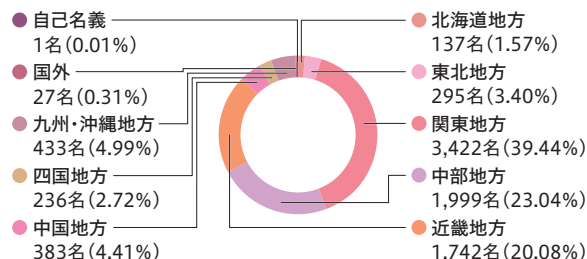
執行役員 福井 谷政志

執行役員 清水 敬郎

所有者別分布状況



地域別分布状況



株主優待制度のご案内

毎年1月31日(決算期)現在の株主名簿に記載された100株(1単元)以上を保有する株主様に対して、「クロスプラスグループの選定商品」と「クロスプラスオンラインストアのクーポン券」のいずれかをお選びいただき、ご所有株式数に応じて次のとおり贈呈いたします。

ご所有株式数	選択制	
	当社グループ選定商品の場合	クーポン券の場合
100株以上 500株未満	小売価格 3,000円相当	3,000円
500株以上 1,000株未満	小売価格 5,000円相当	5,000円
1,000株以上	小売価格 10,000円相当	10,000円



特別優待

左記の他に、抽選で株主様に30万円の旅行券を贈呈いたします。年1回定時株主総会の終了後に、総会会場にて抽選会を実施し決定いたします。

抽選の対象となる株主様

①毎年1月31日現在の株主名簿に記載された100株以上を保有する株主様 ②直近の期末株主名簿から100株以上を3年以上継続して保有(期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続7回以上記載)の株主様

当選数

①の株主様の中から10名様 ②の株主様の中から2名様 (ただし、①と重複当選の場合は無効といたします)

株主メモ

事業年度 毎年2月1日から翌年1月31日まで

基準日 定時株主総会 1月31日

期末配当金 1月31日

中間配当金 7月31日

そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。

定時株主総会 毎年4月に開催

公告方法 電子公告
(<https://www.crossplus.co.jp/>)

ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部
名古屋証券取引所市場第二部

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について

配当金支払いの際送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基

づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。

*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

N.O.R.C



 CROSS PLUS

UD
FONT
by MORISAWA

見やすく読みま
ちがえにくいユニ
バーサルデザイ
ンフォントを採用
しています。

 ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C022915
www.fsc.org